

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 9 日 (2021.9.9)

【公表番号】特表 2020-528621 (P2020-528621A)

【公表日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報 2020-039

【出願番号】特願 2020-503780 (P2020-503780)

【国際特許分類】

G 0 6 N 3/063 (2006.01)

G 0 6 F 17/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 N 3/063

G 0 6 F 17/10 A

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 27 日 (2021.7.27)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 3 7 】

行列プロセッサ 2 4 0 が計算を完了すると、結果のセットは、例えば、行列プロセッサ 2 4 0 の最下行のアクümüレータから、例えば、内積を受信するシフトレジスタを効果的に形成する出力フリップフロップ（図示せず）にシフトされ得る。実施形態では、出力チャンネルに対応する行から、例えばクロックサイクルごとに 1 つ、出力アレイ 2 2 6 に結果をプルまたはシフトすることは、状態機械（図示せず）によって達成され得る。状態機械は、例えば、データを S R A M および / または後処理ユニット 2 2 8 に送信する前に、出力チャンネル上で追加の動作を実行してもよい。行列プロセッサ 2 4 0 の内部動作は、以下により詳細に説明される。